

生物多样性 西条市

地域連携保全活動計画



はじめに



西条市は、北は穏やかな瀬戸内海に面し、南は西日本最高峰の石鎚山に抱かれ、豊富な水の恵みと豊かな自然を有しています。この山から海までの自然環境が、多様な生態系を形成し、それらは水で繋がっています。本市では古くから、これらの自然環境からの恵みを活かし、生活を営んできました。

しかしながら、経済発展に伴い、生活の利便性や物質的豊かさと引き換えに、地球環境に大きな負荷を与え、地域の自然も失われつつあるのが現状です。自然環境のありがたさや重要性を認識し、それらを将来にわたり持続し、保全していくことの大切さや必要性を再認識することが強く求められています。

このような中、本市では、石鎚山系から海までを繋ぐエリアを水域ネットワークと位置付け、それらエリアの重要性の理解促進と保全を行い、豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくために、このたび生物多様性地域連携保全活動計画を策定しました。計画の推進を通して、様々な主体が協働し、生物多様性保全への関心が高まり、西条市全域での取組に発展させていきたいと考えています。

市民の皆様には、この計画の推進にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、西条市地域連携保全活動協議会委員の皆様をはじめ、計画策定にご尽力をいただきました関係機関の皆様に心から感謝を申し上げます。

平成 27 年 11 月

西条市長 青野 勝

目次

第1章 計画策定の背景	1
1. 国内外の動向	1
1-1 生物多様性とは	1
1-2 生物多様性を取り巻く動向	1
1-3 生物多様性基本法	2
1-4 地域連携保全活動計画	3
2. 西条市の概況	3
2-1 地勢	3
2-2 気候	4
2-3 人口	4
2-4 産業	4
2-5 土地利用	5
2-6 水域利用	5
2-7 法指定地域	6
3. 西条市総合計画等	7
3-1 西条市総合計画	7
3-2 西条市環境基本条例	8
3-3 西条市環境基本計画	8
3-4 既に行われている取組み	9
第2章 西条市の自然	11
1. 西条市の自然環境の現状	11
1-1 山岳	11
1-2 山地	11
1-3 里山	11
1-4 水域	12
1-5 海岸	12
2. 重点保全地区及び課題	13
第3章 策定する計画について	26
1. 計画策定の目的	26
2. 計画の位置付け	26
3. 計画の範囲	26
4. 計画目標	27
5. 計画期間	27
第4章 活動の内容	28
1. 各エリアでの活動	28
1-1 石鎚山系	28

1-2 加茂川・中山川水系	29
1-3 湧水池・水路	30
1-4 ため池	31
1-5 干潟	32
2. 教育・学習	33
第5章 計画の推進	34
1. 市の役割	34
2. 西条市地域連携保全活動応援団(仮称)	34
3. 計画の進行管理	35
4. 関係部局や関係機関との連携・協力	36
5. 企業の役割・CSR活動	36
参考資料	37